＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

　人と人、人と学びをつなぐ。

　広島県立生涯学習センターのメルマガをお届けします。

　┏━━━━━━━━━━━━━┓

　　　ぱ　れ　っ　と　通　信

　┗━━━━━━━━━━━━━┛

　　　　　　　　　 No.246　（Ｒ７.８.21）

＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

　「夏らしいことしたかったなぁ。」受験生の息子がぽつり。

　「じゃあ、お母さんとプールにでも行く？」「えっ！？絶対やだよ。」

　「夏を制するものは・・・」とよく耳にしますが、夏休みの間、毎日のように家と塾を往復する姿を見ると少し可哀想になります。そんな息子は、少し前から公民館に通うようになりました。友達と勉強をしているようです。涼しくて、静かで、友達もいて勉強がはかどるそうです。元々、長男が友達と公民館に通っていました。広島市内のいろいろな公民館を自転車で巡って、２・３時間勉強して、帰宅する。公民館に通うこと自体が気分転換になるようでした。

　昨年３月、とある市民センターだよりを拝読したところ、所長さんが書かれたコラムに、受験生を見守る優しく温かいメッセージがありました。私は、胸が熱くなりました。この所長さんのように、学びの環境を整え、温かい心で見守り、子供たちのことを思って祈る、そんな方がいらっしゃるから、子供たちは公民館に行って勉強するのだと。我が子も地域の方々に見守られて育っているのだと実感しました。

アメリカの社会学者、レイ・オルデンバーグ（1989）は、『The Great Good Place』において、「サード・プレイス（Third place）」という概念を提唱し、自宅や職場とは異なる「心地のよい第３の場所」の重要性を述べています。内閣府による「こども・若者の意識と生活に関する調査（令和４年度）」1)においても、安心できる場所の数の多さと自己認識の前向きさは、概ね相関という結果が出ており、サード・プレイスのもつ役割や効果には期待が持たれています。

公民館は、これから受験を迎える子供たちにとって、安心して勉強ができるサード・プレイスです。

夏休みもあと少し。

　「どこか行きたかったなぁ。」と息子がぽつり。

　「じゃあ、お母さんと公民館に行く？」「え！？友達と行く。」

社会教育主事　吉長　愛

1)令和５年３月内閣府にて公表。令和５年４月、内閣府からこども家庭庁へ移管。

■━━━━━□━━━━━■━━━━━□━━━━━■━━━━━□

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

＊　今月号の目次 ＊

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

【１】 指導者研修情報

　◆【報告】社会教育主事等研修（兼社会教育士フォローアップ研修）

［第１・２回］

　◆【報告】生涯学習振興・社会教育行政関係職員等研修

【学習プログラム研修】［第３回］

　◆【報告】地域学校協働活動コーディネーター養成講座［第１回］

【２】モデル事業

◆【案内】アウトリーチ型家庭教育支援研修

　◆【案内】大学生ボランティアチーム「ワクワク学び隊」エントリー受付中

　◆【報告】「ワクワク学び隊」チーム活動報告

■━━━━━□━━━━━■━━━━━□━━━━━■━━━━━□

■■━━━━━━━━━━━━━━━

【１】指導者研修情報

━━━━━━━━━━━━━━━■■

◆【報告】社会教育主事等研修（兼社会教育士フォローアップ研修）

［第１・２回］

　第１回（集合対面・オンライン）

　第２回（集合対面・オンライン）

　（終了しました）第１回　令和７年６月19日（木）受講者38名

　（終了しました）第２回　令和７年７月11日（金）受講者36名

　＊参加型パネルディスカッションを行い、連携・協働による地域ネットワークの形成と地域人材の育成についての考え方を幅広く知り、議論を深めることができました。

　＊講師に参加型パネルディスカッションの講評をしていただき、意見を可視化するツールである「ふきだしくん」を活用しながら意見の共有を行いました。

　＊演習では、地域ネットワークの形成・発展について、ホワイトボードを用いてグループワークを行い、全体共有を行いました。

▼詳しくは、以下のURLからどうぞ！

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/syokuinkensyuu-syakaikyouikusyuji07.html>

□━━━━━□━━━━━□

◆【報告】生涯学習振興・社会教育行政関係職員等研修

【学習プログラム研修】［第３回］

　第３回（集合・対面（西部会場・東部会場））

　（終了しました）令和７年７月３日（木）受講者33名

　＊第２回で作成した個別事業計画（学習プログラム）を発表して交流しました。

＊各会場の社会教育主事等が個別事業計画（学習プログラム）について、解説しました。

＊学習プログラムの企画・立案・評価について、講師から総評していただきました。

▼詳しくは、以下のURLからどうぞ！

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/center-model-syokuinkensyuu-kisokensyu-gakusyupuroguramukensyu-houkoku-r7.html>

□━━━━━□━━━━━□

◆【報告】地域学校協働活動コーディネーター養成講座［第１回］

　第１回（集合対面＋オンライン）

（終了しました）：令和７年６月26日（木）受講者128名

　＊コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進のために、地域とともにある学校づくり、学校を核とした地域づくりについて理解を深めました。

＊児童生徒理解に基づく学びの場づくりについて、県や市町の取組をもとに意見交流を行いました。

▼詳しくは、以下のURLからどうぞ！

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/center-model-cs-tiikigakkoukyoudoukatudou-houkoku-r7.html>

■■━━━━━━━━━━━━━━━

【２】モデル事業

━━━━━━━━━━━━━━━■■

◆【案内】アウトリーチ型家庭教育支援研修

≪只今募集中！！　８月29日（金）申込締切≫

　市町の家庭教育支援チーム及び家庭教育支援に携わる関係者に対し、寄り添い型支援に対応した研修を実施し、支援者としての資質・能力の向上を図ります！

日　時：令和７年９月５日（金）13:25～16:40（集合・対面及びオンライン）

　会　場：サテライトキャンパスひろしま　504中講義室

講　師：宇部市立東岐波小学校　教頭　貞平　理恵氏（まんま会　代表）

　対　象：家庭教育支援チーム・家庭教育支援に携わる関係者（例：親プロファシリテーター、読み聞かせボランティア、放課後子供教室支援員等）、その他、家庭教育支援に興味のある方

研修の学習履歴として、オープンバッジを発行いたします。（希望者のみ）

＊子供も大人も心が軽くなる「居場所づくり」について一緒に考えてみませんか。

＊今年度、アウトリーチ型家庭教育支援研修のオープンバッジが新しくなります。昨年度までに受領されている方も、研修に御参加いただき、新しいオープンバッジを是非受領してください。

▼詳しくは、以下のURLからどうぞ！

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/kateikyouiku-outreach.html>

□━━━━━□━━━━━□

◆【案内】大学生ボランティアチーム「ワクワク学び隊」エントリー受付中

「ワクワク学び隊」のエントリーを受け付けています。

県内の大学生の皆さん、子供たちのために活動してみませんか？

（令和７年８月現在 ７チーム登録）

＊「ワクワク学び隊」として登録されたチームの方には、県内の地域学校協働活動で、子供たちの活動を支援していただきます。

　＊過去に「ワクワク学び隊」として登録していたチームの方も、新たに活動を始めてみたいという方も、まずは御連絡・御相談ください。

▼詳しくは、以下のURLからどうぞ！

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/center-model-wakuwaku-wakuwaku-top.html>

□━━━━━□━━━━━□

◆【報告】「ワクワク学び隊」チーム活動報告

　広島県教育委員会では、県内の市町が実施している地域学校協働活動を充実させるとともに大学生の地域貢献を促進するため、大学生ボランティアチーム「ワクワク学び隊」を「放課後子供教室」、「地域未来塾」及び「地域の行事、イベント、お祭り、ボランティア活動」に派遣しています。

★「ワクワク学び隊」

　＊６月７日（土）、府中町水分峡森林公園で開催された「府中町放課後子供教室「みくまり峡里山散策」」の活動報告です。

　＊子供たちと一緒に遊歩道を約１時間かけて登りながら、自然散策や水生生物の観察の支援や丸太切り体験の補助等を行いました。

▼令和７年度に登録のある「ワクワク学び隊」の活動報告について、詳しくは、以下のURLからどうぞ！

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/wakuwaku-houkoku-07.html>

▼その他、「ワクワク学び隊」について、詳しくは、以下のURLからどうぞ！

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/center-model-wakuwaku-wakuwaku-top.html>

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

＊ リンク集 ＊

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

広島県教育委員会

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/>

広島県立図書館

<https://www2.hplibra.pref.hiroshima.jp/>

広島県立福山少年自然の家

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/fukuyamashonen/>

みよし風土記の丘ミュージアム（広島県立歴史民俗資料館）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekimin/>

ふくやま草戸千軒ミュージアム（広島県立歴史博物館）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekishih/>

頼山陽史跡資料館（広島県立歴史博物館 分館）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/raisanyou/>

その他の県内の生涯学習情報（広島県教育委員会事務局生涯学習課HP）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/syougaisyakai.html>

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

＊ 編集後記 ＊

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

　花火大会の規模にもよりますが、打ち上げられる花火玉はおよそ3,000発以上にのぼるそうです。

花火玉の製作は、一部は機械化されているようですが、多くの工程は手作業でなければできないと言われています。もし全ての工程を機械化できれば、3,000個の花火玉も時間をかけることなく作れるでしょうが、手作業では長い時間を要します。

一瞬の輝きで人々に感動を届ける花火。

その見えない部分には、一つ一つの花火玉を丁寧に製作した花火職人の存在があることを、忘れてはならないと思いました。

---------------------------------------------------

広島県広島市中区千田町三丁目7-47

TEL：082-248-8848

FAX：082-248-8840

E-mail：[sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp](mailto:sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp)

URL：<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/center/>

---------------------------------------------------

＊御感想等・配信登録・停止はメールでお知らせください。

＊お預かりする個人情報は、適正に管理し、承諾なくこのメールマガジン発行　の目的以外に利用すること、第三者に開示することは一切ありません。

＊内容の無断転写を禁止します。

（Ｃ）2006 Palette Hiroshima All rights reserved.